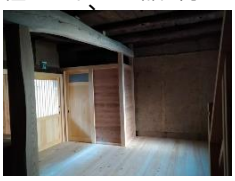
那須建築新聞

令和4年度
第1号

いつも、お世話になっています。
皆さまに、那須建築が、毎日どんな仕事をしているのかを知って頂きたくて、不定期ではありますが『那須建築新聞』を発行しようと思います。←社長のたっての希望です(^^;)
『那須建築って、なんでも屋さんなんだぁ!』と思って頂くための新聞です(笑)皆さまのお手すきな時に読んで頂けたら嬉しいです♪
宜しくお願い致します。

古民家再生工事

地元、下津井のS店舗様で、古民家再工事をさせて頂きました。ひと昔前の賑やかな下津井で、優れた職人さんによって造られた建物が、今また新しい物語を始めようとしています。微力ながら携われ、バトンをつなげられたことは、とてもいい経験になりました。近隣には、新しく店も増え、アツイ下津井になりそうです。



住まいの知っ得情報

ご近所のN様の住宅改修のお仕事をさせて頂きました。住宅改修と聞くと、何???と思われるかと思いますが、介護保険制度(補助金)を使って、今住んでいる家を、より快適に安全に生活できるように工事をすることです。N様邸では、トイレの手すりの取付けと、洗面のドアを、引き戸のドアに交換させて頂きました。支給限度額20万円以内の工事でした。申請書類等(支給申請書･工事前後の写真･住宅の平面図など)の面倒な手続きもお任せください。「ここに手すりがあればなぁ･･･」と思われてる方がおられましたら、お気楽にご相談ください。

《住宅改修が使える内容》

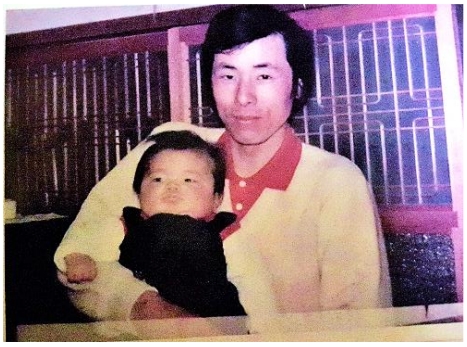
☆手すりの取り付け
☆床段差の解消
☆滑り防止への床材交換
☆引き戸等への扉の取替え

(工事前)

(工事後)

こんな段差ありませんか?段差解消できますよ!!

思い出の1枚



→47年前の社長とお父さん

お父さんは、15才の時、大工の職業訓練校へ入学し、17才の時に大工の修行ため大阪に行き、26才の時、那須建築を立ち上げ、27才で結婚し、29才の時、社長が生まれました。お父さんは、60年近く大工の仕事をしているわけで、感謝と尊敬しかないです。早く引退させてあげたい気もしますがまだまだ社長と一緒に頑張っている姿を見ていたい気もします。でも無理はしなでね。それにしても、この社長、社長の息子の惇か?と思うほどそっくりで笑える。

↑20年前の社長の息子の惇

山口へぶらりひとり旅?!

訳あって、山口県の岩倉市に行って来ました。理由は,,,聞かないでやってください(^^;)でも、見たかった錦帯橋をしっかり観光してきました。
と言っても見たいところは、こんなところ⇒⇒⇒⇒⇒⇒どうやって造っているんだろう?大工目線です(^^)v
難しい仕口や継ぎ手は見られず、木と金物を上手に使っていました。

↓ヤフオクで安く落札して喜んでいたのもつかの間。
受け渡しが、取りに行くしかなかった(*´Д`)結局のところ得だったのかな??